

ひがしっ子



下野市立国分寺東小学校
令和3年度 第6号



2021. 10. 13発行

後期のスタート

新型コロナウイルスの感染予防に努めながら、子供たちが懸命に頑張った前期が終了し、10月12日から後期がスタートしました。

始業式は放送を活用し、2年生と4年生の代表による作文発表を行いました。遠足や宿泊学習、修学旅行そして運動会など、子供たちが楽しみにしている行事も



予定されている後期。緊急事態宣言は明けたとは言え、まだまだ感染予防の手を緩めるわけにはいきません。手洗いや正しいマスクの着用、消毒や密を防ぐ努力を続けながら、自分のめあてにむかって勉強や運動に頑張ることを確認しました。

10月12日の話から

後期のめあてを立てるときに、ぜひ考えてほしいことがあります。それは、「自分のよさ、得意なことをうんと磨いて欲しい」ということです。誰もが、自分なりのよさ、長所を持っています。「自分のよいところ、長所、得意なことは何だろう。」一つでも二つでもいい。それ以上でもいいので、思い浮かべてください。同じように、誰でも苦手や弱点がありますが、それを気にするのではなくて、自分が好きなこと、得意なこと、ちょっと自信のあること、挑戦したいなって思うことを、こつこつと頑張してほしいのです。

鏡が汚れていると、きれいにはうつりません。でも、ていねいに磨けば、ぴかぴかになってきれいにうつります。自分のよいところ、自信のあるところをぴかぴかに磨くと、その輝きで、自分に自信が付いて、苦手や弱点が気にならなくなります。そればかりか、「苦手なことにも挑戦しよう！」とする勇気が出ます。

勉強のこと、運動のこと、生活のこと...何でもよいのです。いくつでもよいです。まずは冬休みの前まで、「後期、自分はこれを磨こう」というめあてをしっかりとって、昨日までの自分より今日の自分、今日の自分より明日の自分が、一歩前進できることを目指してがんばりましょう。

自分のいいところ
得意なことを
みがいて欲しい

とくい
得意

よわ
弱み

ちようしょ
長所

にがて
苦手



第2回「下野市新聞の日」

全ての児童・生徒に新聞を1部ずつ無償配布し、新聞への興味・関心を高め、新聞を活用するよさに気付かせることを通して、社会情勢に関心を持ったり、新聞をはじめとする活字媒体に慣れ親しんだりする態度を養うことを目指し、昨年度からスタートした「下



野市 新聞の日』新聞を楽しむ体験事業」。昨年度は3回実施しましたが、今年度は5回を予定しています。9月14日(火)には2回目を実施しました。

子供たちは配られた「読売KODOMO新聞」に早速目を通しました。回を追うごとに新聞をひろげることに慣れ、「これ、知ってる」「おもしろい」などつぶやきながら、気になった記事をじっくり読み込みながら、学年に応じて与えられた課題やワークシートに取り組んでいました。

こうした活動を通して、自分に必要な情報を探したり、事実を正しく読み取り、



いろいろな角度から考えたりする力を身に付けていてほしいと思います。ご家庭でも、持ち帰った新聞を読み合ったり、記事の内容について、さらに深く調べたりする機会が持てるよう、お声かけください。

タブレット持ち帰り試行

児童の未来社会を切り開くための資質・能力を育成するために導入されたタブレット端末を家庭学習でも活用できる環境作りのため、タブレット端末持ち帰り試行を実施しました。1回目は9月10日(金)～13日(月)に、学習ドリルソフト「e-ライブラリ」を活用した学習を実践するとともに、Wi-Fi環境がある場合は接続できるかの確認を行いました。

2回目は9月24日(金)～27日(月)に、「e-ライブラリ」を活用した学習に加え、オンライン授業の実施を見据えた「Web会議システム」の試行運用も行いました。自宅の自分と学校の担任の先生とがネットワークでつながり、互いを見ながら双方向で会話ができることを一人一人確認しました。



活用した学習に加え、オンライン授業の実施を見据えた「Web会議システム」の試行運用も行いました。自宅の自分と学校の担任の先生とがネットワークでつながり、互いを見ながら双方向で会話ができることを一人一人確認しました。



子ども未来プロジェクト オンライン交流

小中一貫教育の取組として、例年は国分寺中学校生が本校を訪問して様々な交流活動を行っているのですが、昨今の事情から、昨年度よりオンライン・ミーティング・アプリ「Zoom」を利用して、国中生と6年生児童の交流を実施しています。10月1日(金)には、国分寺中と国東小をつないで、本校6年生の中学校生活についての質問に、国分寺中の生徒会役員が答える形で、オンライン交流を行いました。6年生からは、「部活の種類はどんなものがあるのか」「校則はどんなものがあるのか」など、中学校に進学するに当たって是非知っておきたいことについて質問が出ました。

終了後には「部活動などで忙しくなりそうだ」「自分から動かなければいけないと思った」「授業が長くなるので、集中力が続か心配だけど、がんばりたい」「中学校に行くのが楽しみになった」「校則が思ったよりも厳しくないと思った」などの感想が聞かれました。接続にやや手間取ったり、お互いの声が聞きづらかったりと、改善すべき点も見えてきましたので、次回の交流にいかしたいと思います。

